

# 公開合評会

エルザ・ドルラン

『人種の母胎 性と植民地問題からみる  
フランスにおけるナシオンの系譜』

(ファヨル入江容子 訳、人文書院) を読む

日時

2024年7月28日[日]

午後3時～6時

場所

神戸大学文学部A棟  
1階 学生ホール

主催

神戸大学文学部フランス文学専修

共催

科研費特別研究員奨励費「アンティル文学の  
言説をめぐる包括的研究—地方主義文学から  
ポスト・クレオール性まで」(研究課題/領域  
番号 22KJ2873) 研究代表者 廣田郷士

問い合わせ

lieu-commun[at]people.kobe-u.ac.jp

参加無料 登録不要

報告

廣田郷士

(神戸大学)

天野由莉

(武蔵大学)

大橋完太郎

(神戸大学)

解説・応答

ファヨル入江容子

(甲南大学)

司会

廣田郷士